

代表者や商号等の変更後もそのままＩＣカードを使用すると不正使用になります

令和6年4月1日
行政経営課

入札に参加するために電子入札システムで使用するＩＣカードについては、登録されている情報に変更が生じた場合、再発行が必要となります。このため、次に例示する登録情報の変更が生じた時点で、それまで使用していたＩＣカードは失効となりますので、その後は使用しないでください。

失効したＩＣカードの使用（入札を含む一切の操作）は不正使用に当たり、入札参加資格停止の対象になることがあります。

（例） ＩＣカードの名義人である代表者又は受任者
商号
本社住所 等

（ＩＣカードに登録されている情報は、ＩＣカードを発行する各認証局によって異なりますので、ご注意ください。）

- ・ ＩＣカードに登録されている情報が変更となった場合は、速やかに再発行の手続きを行ってください。
- ・ ＩＣカードの再発行が完了するまでの期間は、電子入札システムは使用しないでください。入札参加を希望される場合は、紙入札による参加ができます。
- ・ 併せて入札参加資格の登録内容についても変更手続きをしてください。

ＩＣカードの更新手続き中に
指名競争入札の入札通知書
が届いた場合は・・・

紙入札方式移行承諾願を提出することにより、紙入札で参加することができます。

ＩＣカードの更新手続き中に
参加したい一般競争入札が
あった場合は・・・

紙入札方式参加承諾願を提出することにより、紙入札で参加することができます。



ＩＣカード更新手続き中の入札の手続きについては各発注機関に相談してほしいけん

※様式及び提出先については、<https://www.pref.ehime.jp/site/nyusatsu/39582.html> をご参照ください。

※変更があった場合の各種手続きについては、「入札参加資格の登録内容に変更があった場合の手続きについて」をご参照ください。